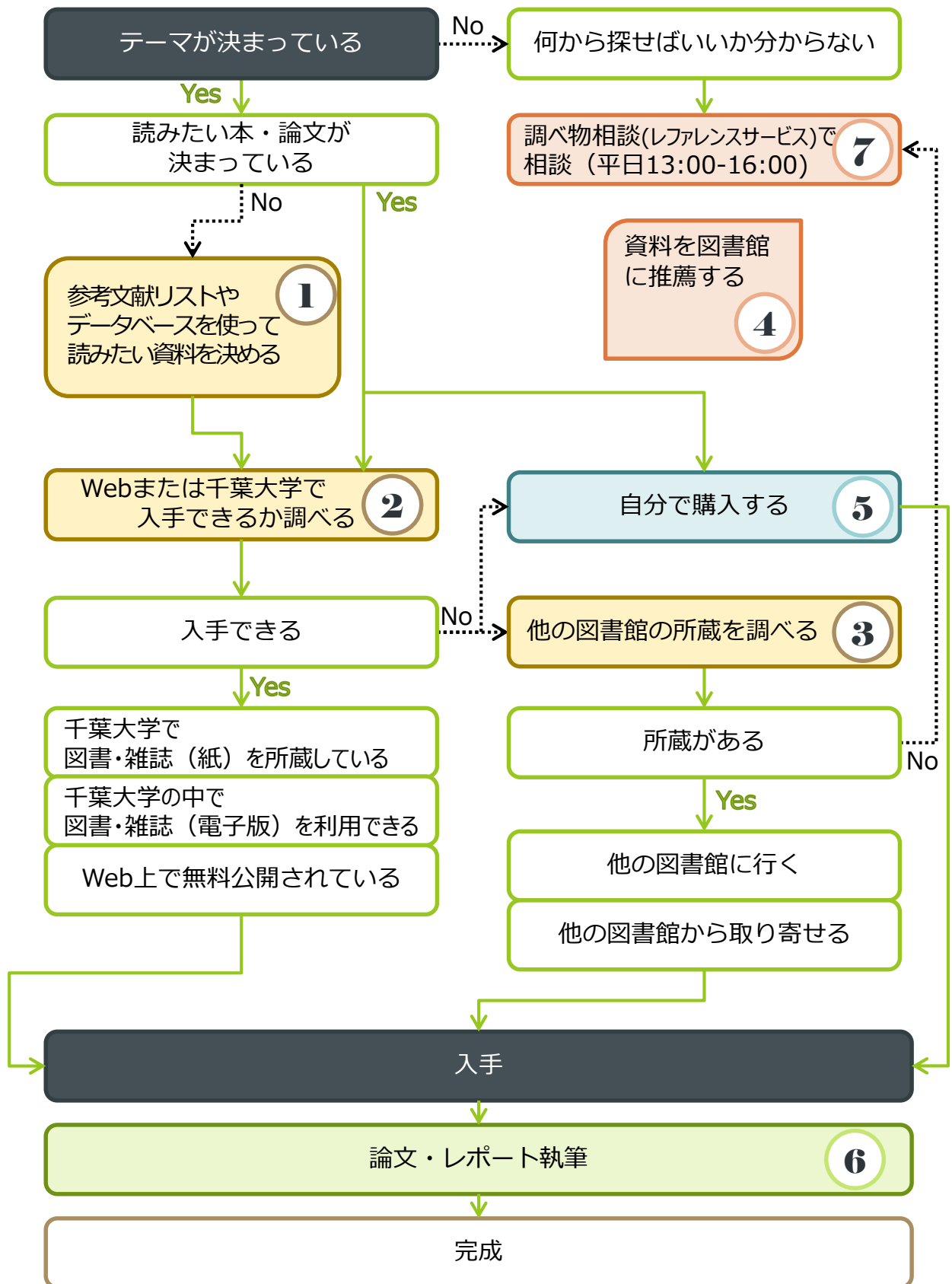


文献を探して入手する方法



1 参考文献リストやデータベースを使って読みたい資料を決める

◆参考文献リスト

図書や論文には多くの場合、関連するテーマの参考文献リストが載っています。その中から良さそうな文献を選びましょう。選んだあとは、②や⑤のWebサイトで入手できるか探してみましょう。

◆データベース

■ WebcatPlus Free 提供：国立情報学研究所(NII)

キーワードでも文章でも検索できる連想検索の機能があり、テーマがあいまいな時に図書を探すのにおすすめです。1000万冊以上の膨大な本の中から、関心に近い本を探してくれます。

■ CiNii Articles Free 統合認証 @千葉大 提供：国立情報学研究所(NII)

日本で発行された論文を検索できるデータベース。検索は学内外どこからでも利用可能です。一部の論文は本文ファイルへのリンクがあります。

■ Web of Science 学内限定 統合認証 @千葉大 提供：Clarivate Analytics

海外の論文を検索できるデータベース。全分野を網羅しており、引用文献情報も収録しています。インパクトファクター（Journal Citation Reports）へのリンクがあります。

■ EBSCOhost 学内限定 統合認証 @千葉大 提供：EBSCO

海外の論文情報や電子ブックを収録したデータベース。

心理学、医学・看護学、言語学など、各種の専門分野に特化したデータベースも含んでいます。

■ Google Scholar Free @千葉大 提供：Google

分野や出版国を問わずに広く収集しているデータベース。収集対象が明らかでないため、検索漏れは分からない。学内のネットワークから検索すると、@千葉大アイコンが表示されます。

■ 法律・判例：日本 Lex/DB 学内限定 提供：TKC

D1-Law.com 学内限定 提供：第一法規

海外 Lexis Advance 学内限定 提供：LexisNexis

■ 化学：SciFinder 学内限定 @千葉大 提供：CAS

■ 数学：MathsciNet 学内限定 提供：American Mathematical Society

その他の千葉大学で利用できるデータベースについては、図書館Webサイトの「[電子資料を探す](#)」ページをご覧ください。

2 Webまたは千葉大学で入手できるか調べる

■ 千葉大学附属図書館蔵書検索 (OPAC) Free

千葉大学で所蔵している図書、雑誌、DVDなどの資料が置いてある場所や状態と、千葉大学で利用できる電子ブックを調べられる。

【探しに行く前のチェックポイント】

図書：書名、配架場所、請求記号、状態（貸出中・研究室・空欄）

雑誌：雑誌名、配架場所、所蔵巻号、請求記号、状態（研究室・空欄）

■ 電子ジャーナルAtoZ Free

千葉大学で利用できる電子ジャーナルの一覧です。OPACの「電子ジャーナルAtoZ」タブからも検索できます。検索のキーワードに雑誌名・ISSNは使えますが、論文のタイトルや著者名を使うことはできません。

■ JAIRO Free 提供：国立情報学研究所(NII)

日本の学術機関リポジトリに蓄積された学術論文、学位論文、研究報告書等を横断的に検索できます。CiNii Articlesで本文を見られない場合でも、JAIRO経由で機関リポジトリから本文を入手できることがあります。

「統合認証」について

学内限定の電子ジャーナルやデータベースの多くは、自宅や出先など大学外から統合情報センター発行のアカウント（情報環境基盤システムアカウントの「利用者番号」と「パスワード」・教育用端末ログインと同じ）を使って利用できます。

詳細は図書館Webサイト「[電子ジャーナル等データベースの学外からの利用](#)」をご覧ください。

3

他の図書館の所蔵を調べる

残念ながら欲しい文献が千葉大学にないときも、近くの図書館を訪ねたり、他の図書館から資料を取り寄せることができます。学外の資料を探す際の代表的なWebサービスを紹介します。

千葉大学の蔵書は、専門書が多い一方ベストセラー本や小説が少ない構成です。そこで近隣の図書館にも目を向けると欲しいものが見つかるかもしれません。上手に使い分けて、効率よく資料を入手してください。

■ カーリル Free 提供：カーリル

カーリルは、全国の図書館の蔵書情報と貸出状況を簡単に検索できるサービスです。検索したい図書館は自分で設定します。

■ CiNii Books Free 提供：国立情報学研究所(NII)

全国の大学図書館の所蔵資料を検索できます。他大学の図書館を訪ねるときの利用条件も確認できます。

■ 千葉県内図書館横断検索 Free 提供：千葉県立図書館

千葉県立図書館3館と県内の市町村立図書館の他、千葉大学など県内の大学等の所蔵を一度に検索できます。

■ 千葉市図書館 Free 提供：千葉市図書館

千葉市図書館で所蔵されている資料が検索できます。

■ 国立国会図書館オンライン (NDL ONLINE) Free 提供：国立国会図書館

国立国会図書館が所蔵している図書や、雑誌記事、博士論文などを検索できます。

◆ 他の図書館に行く

他大学の図書館を訪ねる際に、所属機関の図書館が発行する紹介状を必要とする場合があります。

CiNii Booksで所蔵館を調べるときには、所蔵館の利用条件もあわせて確認してください。

なお、基本的に国立大学の図書館は学生証を提示して入館できますが、研究室にある資料や特殊な資料は利用できないことがあります。閲覧したい資料の状況や訪問先の休館日などをかならず事前に確認してください。

【他大学訪問についての相談】

本館N棟1階 総合カウンター、N棟2階調べ物相談（レファレンスサービス）、各分館のカウンター ※紹介状が必要な場合は訪問先との連絡があるため、発行まで数日かかります。日程に余裕を持って申し込んでください。

◆ 他の図書館から取り寄せる

取り寄せには、現物貸借（図書を借りる）と文献複写（論文のコピーを送ってもらう）のサービスがあります。いずれも概ね1週間程度で資料が届きます。なお、利用にあたっては郵送料と複写料をご負担いただきます。文献複写・現物貸借はWeb上のMyLibraryで申し込みできます。

4

資料を図書館に推薦する

千葉大学の学生・教職員の方は、附属図書館に置くべき資料を推薦することができます。

申込方法および推薦要領は図書館Webサイト内「[学習資料の推薦](#)」（学内限定）をご覧ください。


■ 学生購入希望図書

学習や研究に必要な資料、全学的に有益であり図書館に備えるべき資料（図書・雑誌・視聴覚資料等）を、学生個人から推薦できます。図書館にない資料であることが前提です。

■ 教員推薦学生用図書

授業に必要な図書を教員から図書館に推薦することができます。

「@千葉大」について

千葉大学でデータベースを検索すると「@千葉大 」アイコンが表示されることがあります。「@千葉大」をクリックすると表示される画面は、電子版の論文や千葉大学にある雑誌、文献複写の申込みヘリンクしています。論文の本文をWebで見られるかどうか、わざわざ電子ジャーナルAtoZを調べなくても分かる便利な機能です。



5

自分で購入する

◆紙の本を買う

■日本の古本屋 **Free** 提供：全国古書籍商組合連合会

古書の検索サイト。全国古書籍商組合連合会の加盟店約2200軒の在庫が検索できる。古書店の検索も可能なので、近隣の古書店を見つけることもできます。会員登録をすれば、探している「気になる本」の登録も可能。チェーン展開している企業は含まれません。

※書店を探すには、地図サイトやタウンページなどで検索するのが現時点では効率的なようです。

千葉大学生協のブックセンターでは、組合員には割引があります。ネットで注文もできます。

6

論文・レポート執筆（文献管理ツール）

■ EndNote basic **Free**（ユーザ登録のみ**学内限定**） 提供：Clarivate Analytics

Webベースの文献情報管理ツールです。電子ジャーナルや書誌データベースから収集した文献情報の管理や、レポート・論文を作成するときに必要な参考文献リストの作成を行うことができます。学外からでも登録できますが、学内から登録すれば、利用できる機能が増えますので、初期登録は必ず学内から行ってください。

※他にも無料で利用できる文献管理ソフトは多数あります。例：Mendeley, Zoteroなど。

7

調べ物相談(レファレンスサービス) (本館N棟2階 平日13:00-16:00)

図書館で開設している学習支援デスクの一つで、図書館員が資料や文献探しのお手伝いをするサービスです。「文献の探し方がわからない」など、資料や文献について、わからないことや困ったことがあれば相談してください。お話ししながら一緒に探るので、テーマがあいまいでも結構です。他の学習支援デスクについては以下で紹介しています。

学習支援デスク



本館N棟2階にある学習支援デスクでは、ALSA(アルサ)・図書館員・教員が学生のみなさんの学習をサポートします。

■ 分野別学習相談

大学院生のALSA-LSが、「数学」「化学」「物理」「文系(レポートの書き方等)」の学習相談に対応します。「授業や勉強について誰に相談したらいいのかわからない…」と感じたときは、気軽にALSAに相談してください。

■ 調べ物相談(レファレンスサービス)

図書館員が、資料や文献探しのお手伝いをするレファレンスサービスを行います。図書館の使い方や文献の探し方、データベースの利用、他機関の訪問についてなど、調べものにあたってわからないことや困ったことがあれば相談してください。

■ オフィスアワー

千葉大学の教員が学生の皆さんから学業や大学生活全般についての相談を受け付けます。

※時間割等の詳細はアカデミック・リンク・センターWebサイト「[学習サポート](#)」をご覧ください。